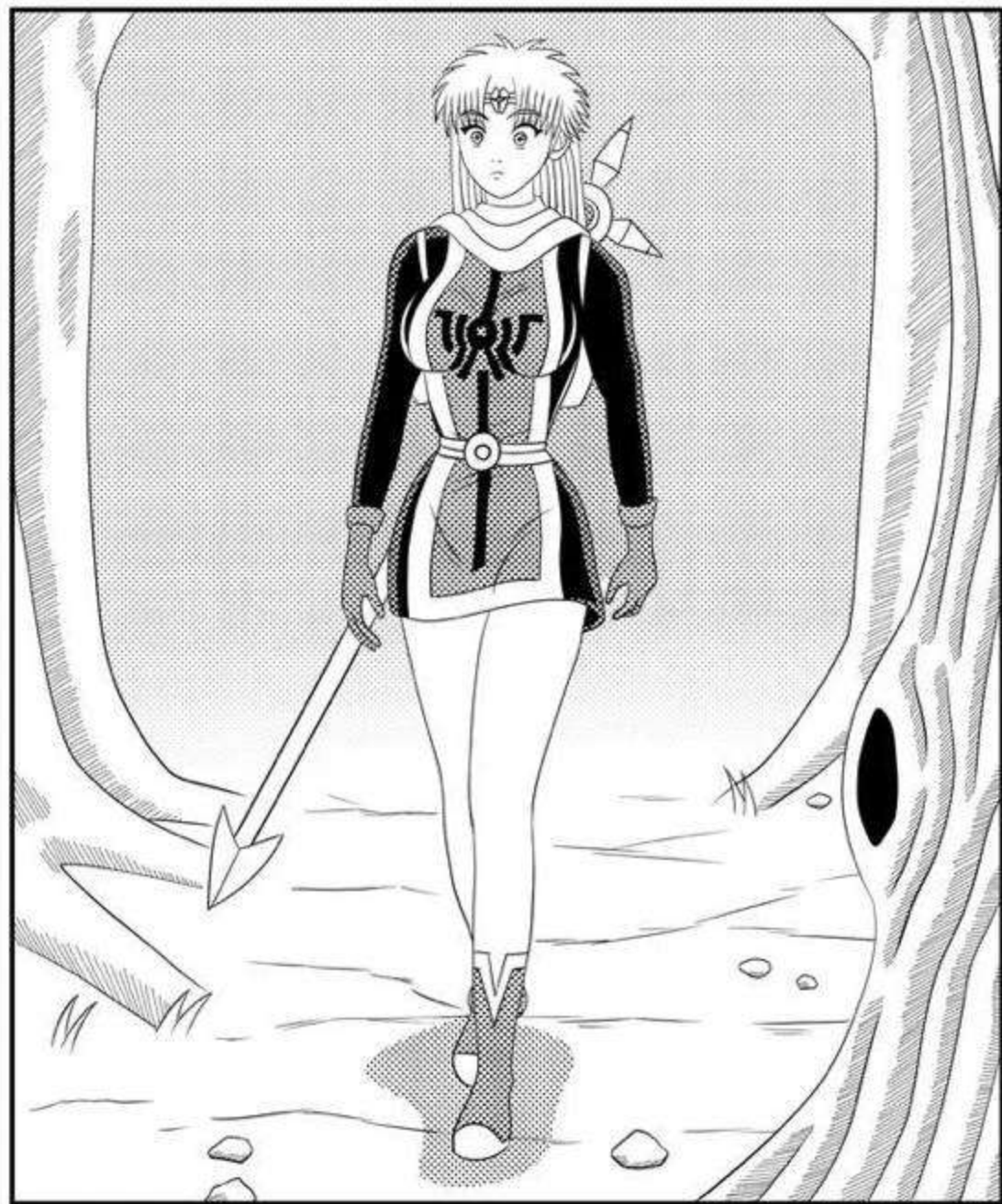
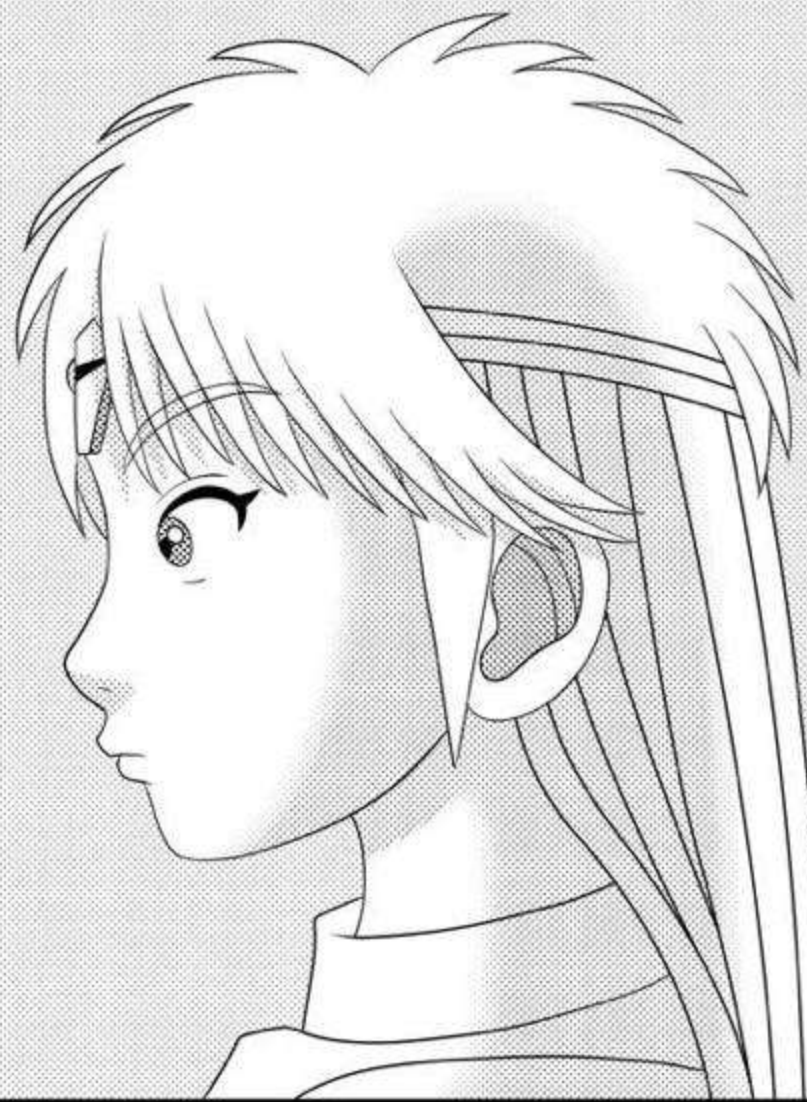




ロモスの山奥まで
日が暮れる前には着くかしら



力をつけて少しでも早く
みんなのところへ戻らなくっちゃ





あああっ!!



アバンの使徒の一人が単独行動してる
ってんで後を着けさせてもらったぜ!!

オレは魔王軍
魔泥校尉クレイマッド!!
泥に潜み獲物を狩る
神出鬼没の遊撃隊よ!!



クハハハハ
ッ!!!

ドサッ

六大軍団が半壊した今
手柄をあげりゃあ軍団長の座は
オレのモノ!!



ああっ!!

このオレの栄光のために!!

くたばれ小娘

ツ!!!



ヒッ
ア
ア



あの時と

同じ…!

あの戦いで

自分の無力さを
思い知らされた…



だげど…!!

修行して必ず

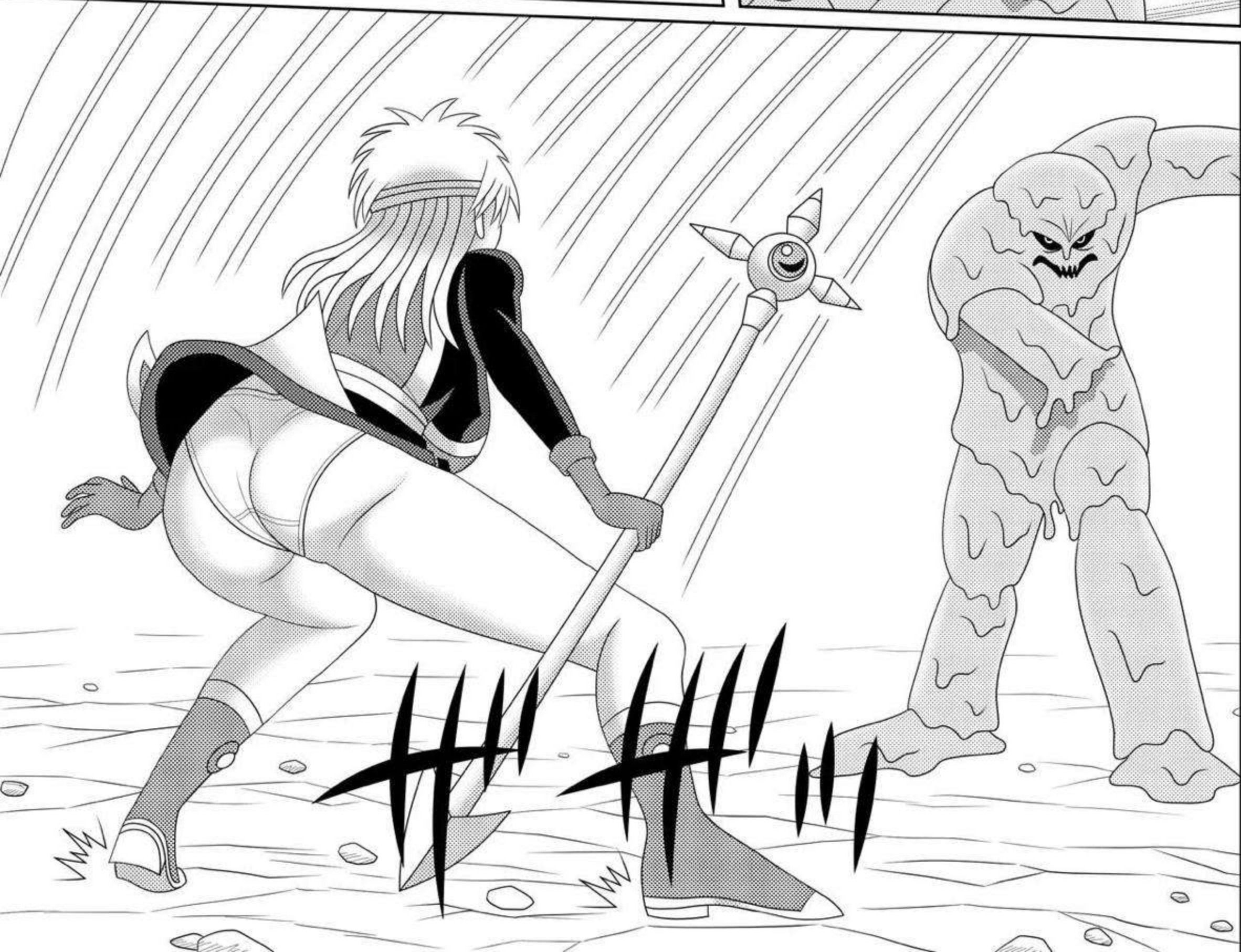
みんなの力になつてみせる!!

いんなとJND

終わるわけにはいかないっ!!!

アッ
ヒッ
ッ

ウオオオオツ!?



：魔弾銃とやらが壊れ
戦力半減と聞いていたが
なかなかやるじゃねえか

フレイザードのアニキも
手を焼くわけだ

あなたは
フレイザードの……！

モコモコ

同じ禁呪法で生み出された
兄弟分ってどこさ

まああんな負け犬の
事なんざどうでもいいがな

モコモコモコ

腕が再生した！

！！

オレはオレの栄光のために!!

僧侶戦士マーム!!
その首頂くぜ!!!

ヒィ

魔泥校尉クレイマッド…!

泥でできた身体で
攻撃の軌道が読めない…!

ヒィ
ア
いくぜエツ!!!



シャアッ!!



オラアッ!!



スピード自体は大した事ない
でも打撃じゃ身体が再生するし
魔弾銃がない今こっちにも
決め手がない

何とかスキを作って
マヌーサをかけて見失っている間に
逃げるかなさそうね



しまった…！

ゲゲ



うう…

油断したな…！
オレの身体は見てのとおり
泥でできてる

腕が二本だけなんて
思い込みは命取りだぜ



どのみちあんな武器じゃ
オレにダメージは与えられ
ねえがな



そして

グググ

ググ

ググ

こんな硬度のねえ泥でも
高速で打ち込めば岩をも砕く…！



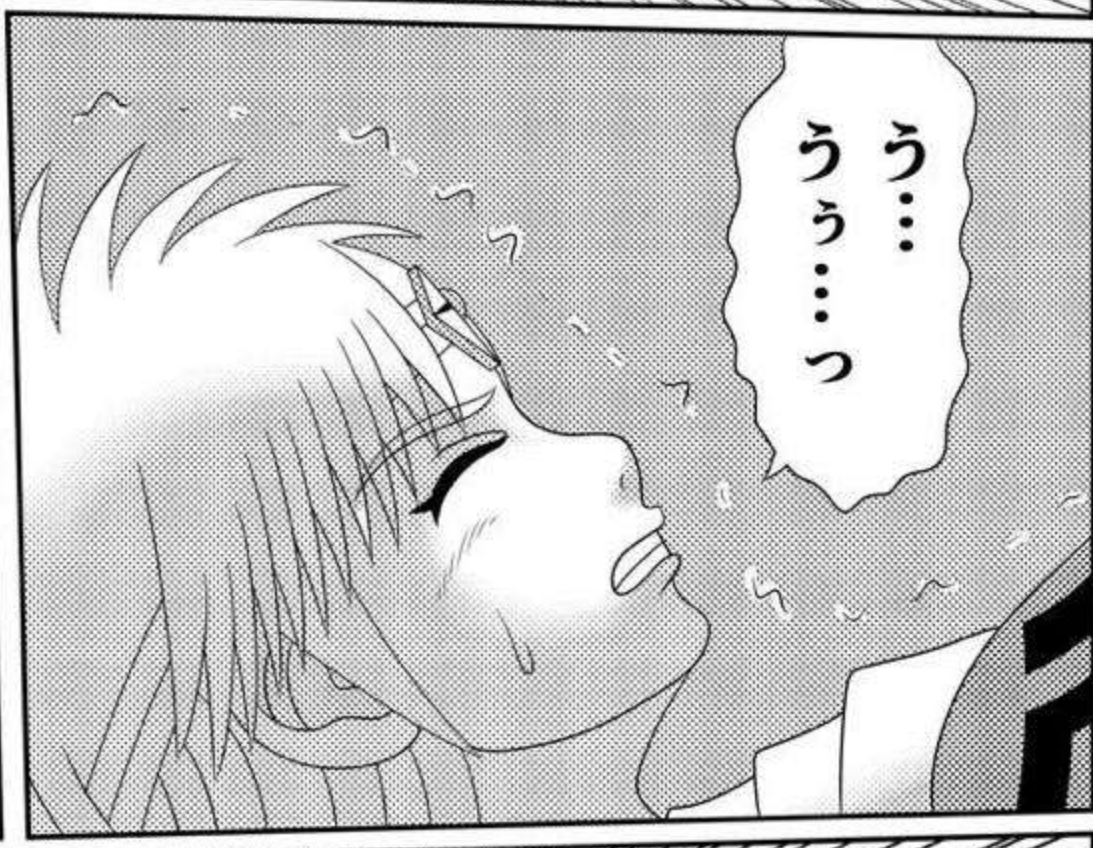
くらえッ!!

泥土散弾撃!!!

あああああ

っ!!!

ズカカカカカ



あああああ

ッ!!!



あがあああッ!!

くあああ...ッ!!



ヒヤハハハ!
ビンゴオッ!!

痛恨の一撃
ってか!

ベホイミ

ケツ!
往生際が悪いぜツ!!

あああつ!?



回復されちゃあ
キリがねえ

くっ...!

大人しく
してな

グッ

まずい...
これじゃよける事も
防御もできない...!

くっ...!

散弾で弱らせ
力を集中させた
一撃で仕留めるのが
オレの必勝パターンよ

覚悟しな!

ガッ

とどめだ!!
泥土徹甲撃!!!



がはああああ
——ッ!!!



強い……！



ガハッ

くやし……

修行して必ずみんなの
力になってみせるって
誓ったのに……

ダイ……
ポツ……
みんな……

ポッ

めんな……

ポッ



…
勝負ありだな



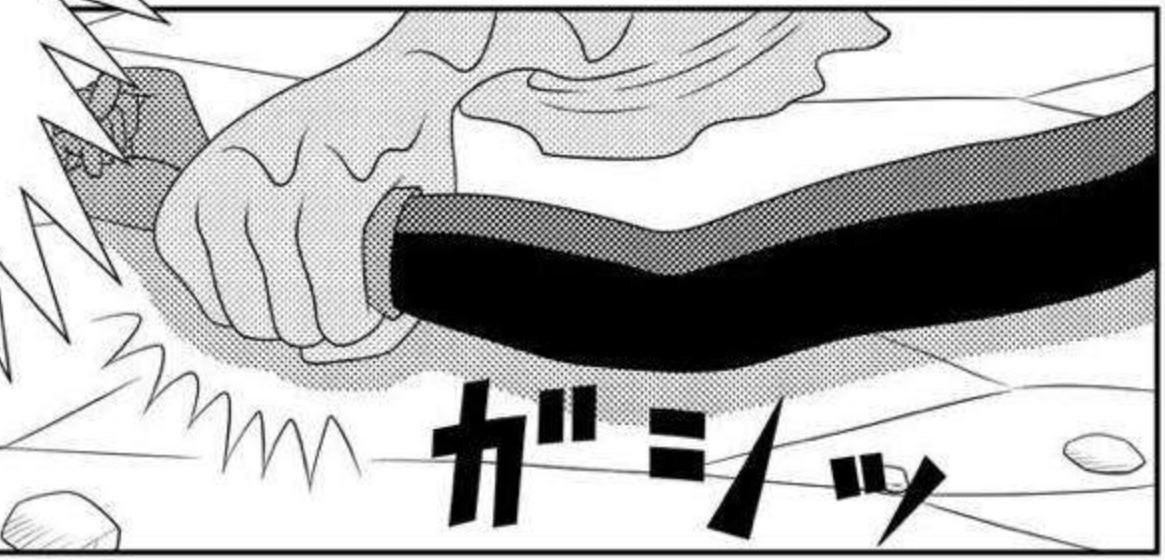
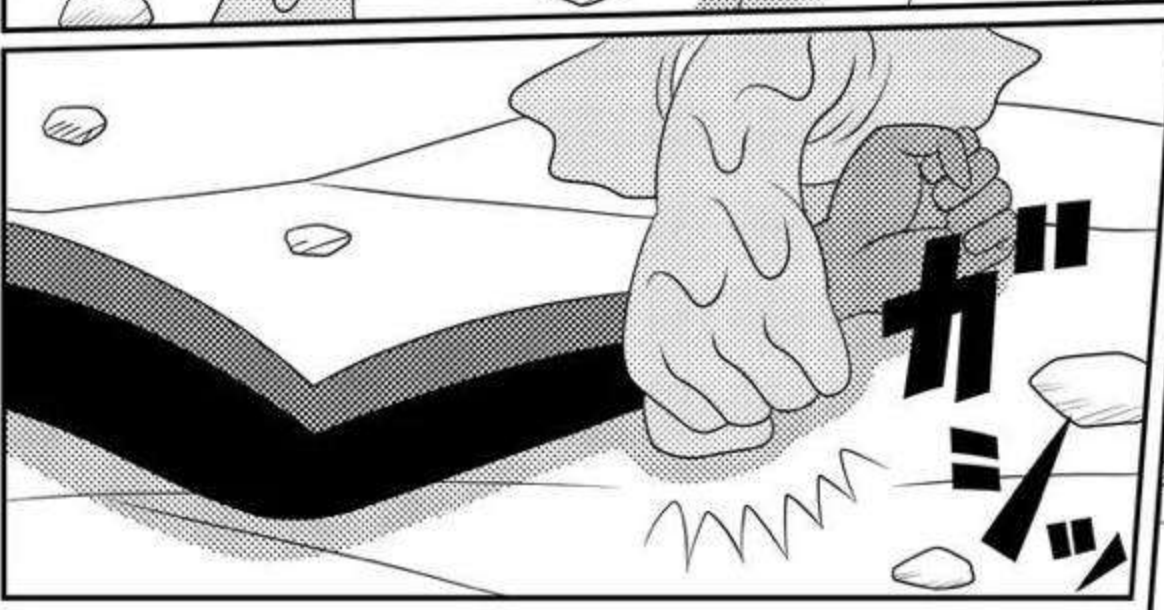
まあ思ったより
手こずったが
相手が悪かったな

う…
ああ…



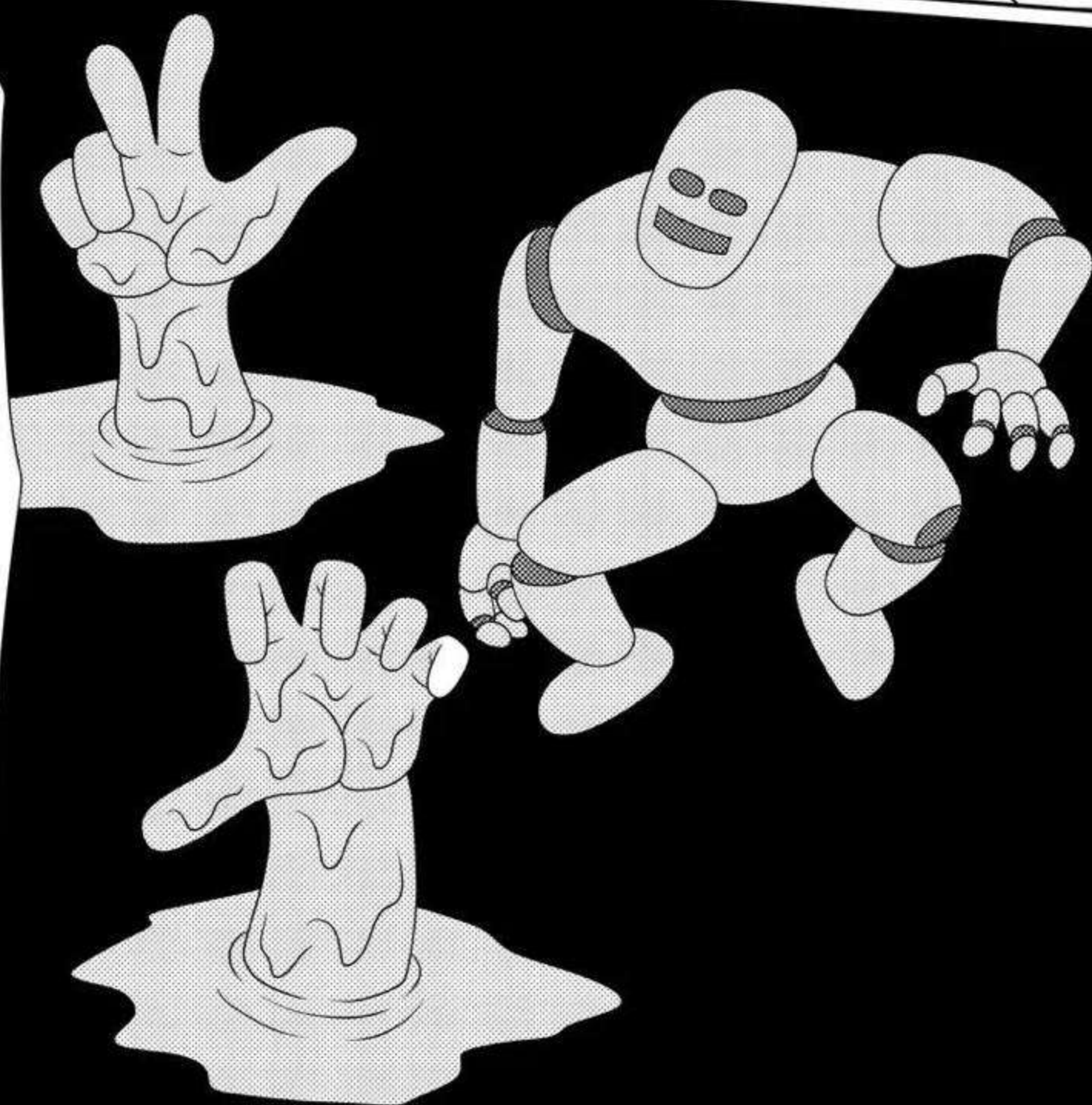
このオレを手こずらせた
褒美だ
ありがたく受け取りな!







オレが率いる部隊の名は
“魔泥旅団”



マドハンド、泥人形といった
泥のモンスターは
オレの手下さ

ただ戦って勝っただけじゃつまらねえ

踏みにじり!!

蹴り!!

犯し!!

奪いつくす!!

魔王軍にたてついた事を
心の底から後悔させて
やらなきや気が済まねえ!

“完全勝利”

それこそがオレの求める
勝者の愉悦よ!

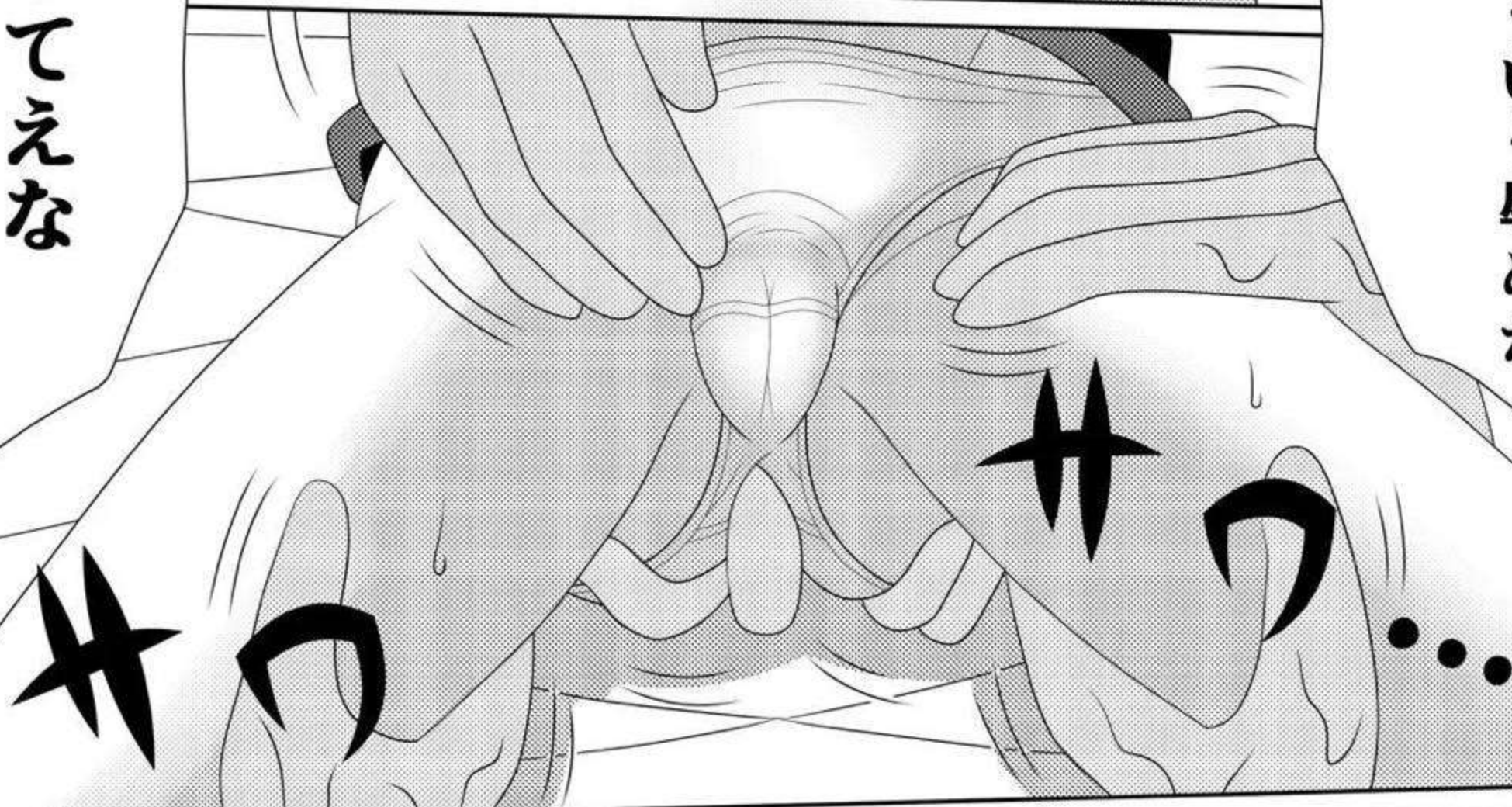
さあマドハンドども!!
たっぷり可愛がつてやんな!!

いやあああああ

ツ!!!

女僧侶ってのは大抵身持ちが堅え
心をへし折るにゃあこういう辱めが
よく効くんだよなあ

特にてめえみてえな
お年頃の小娘にはな！



悶えさせて
蕩けさせて

天国に連れてってやるから
ありがたく思いな！



胸がモヤモヤする……

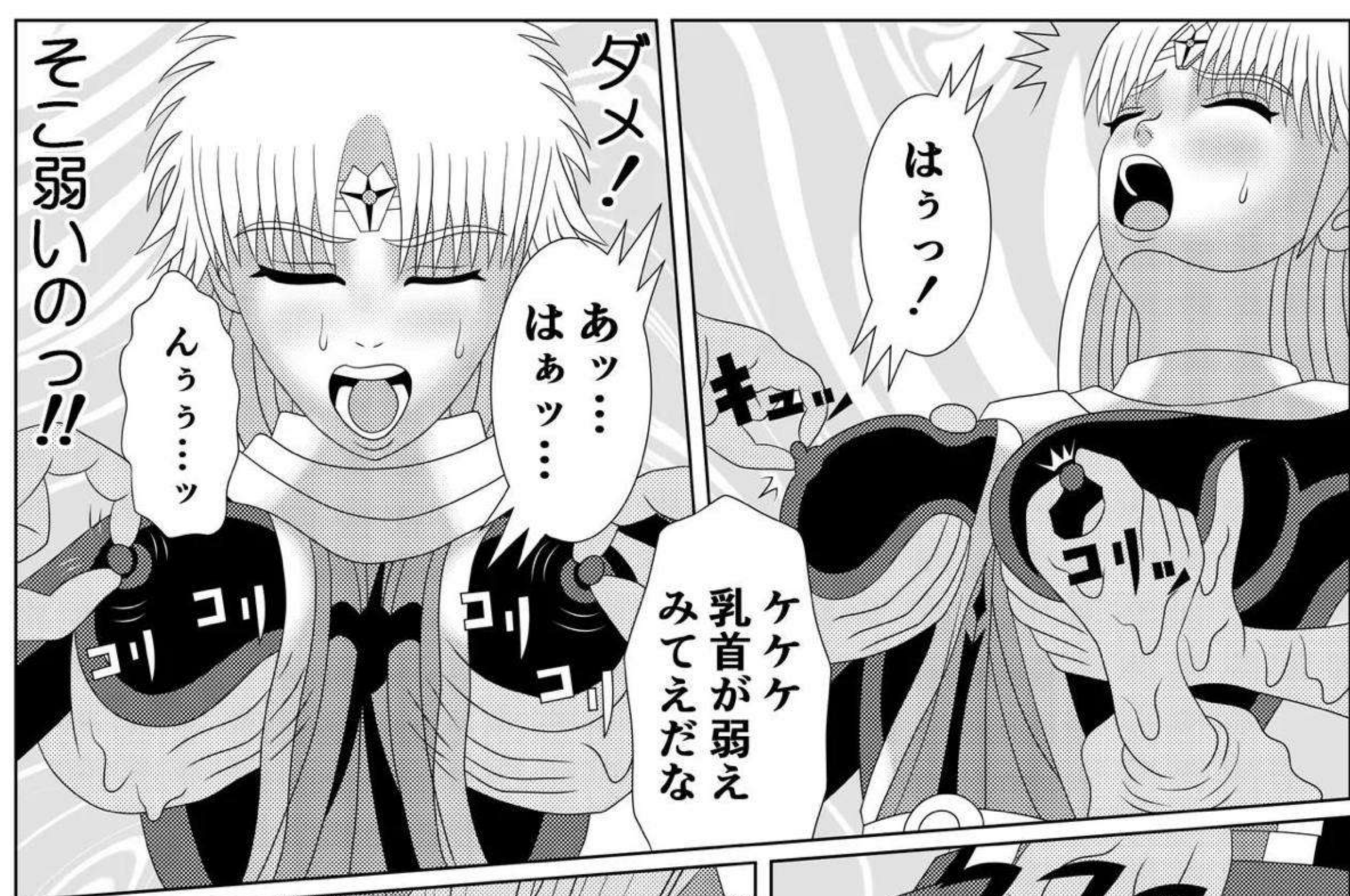
んう……
あ……は……

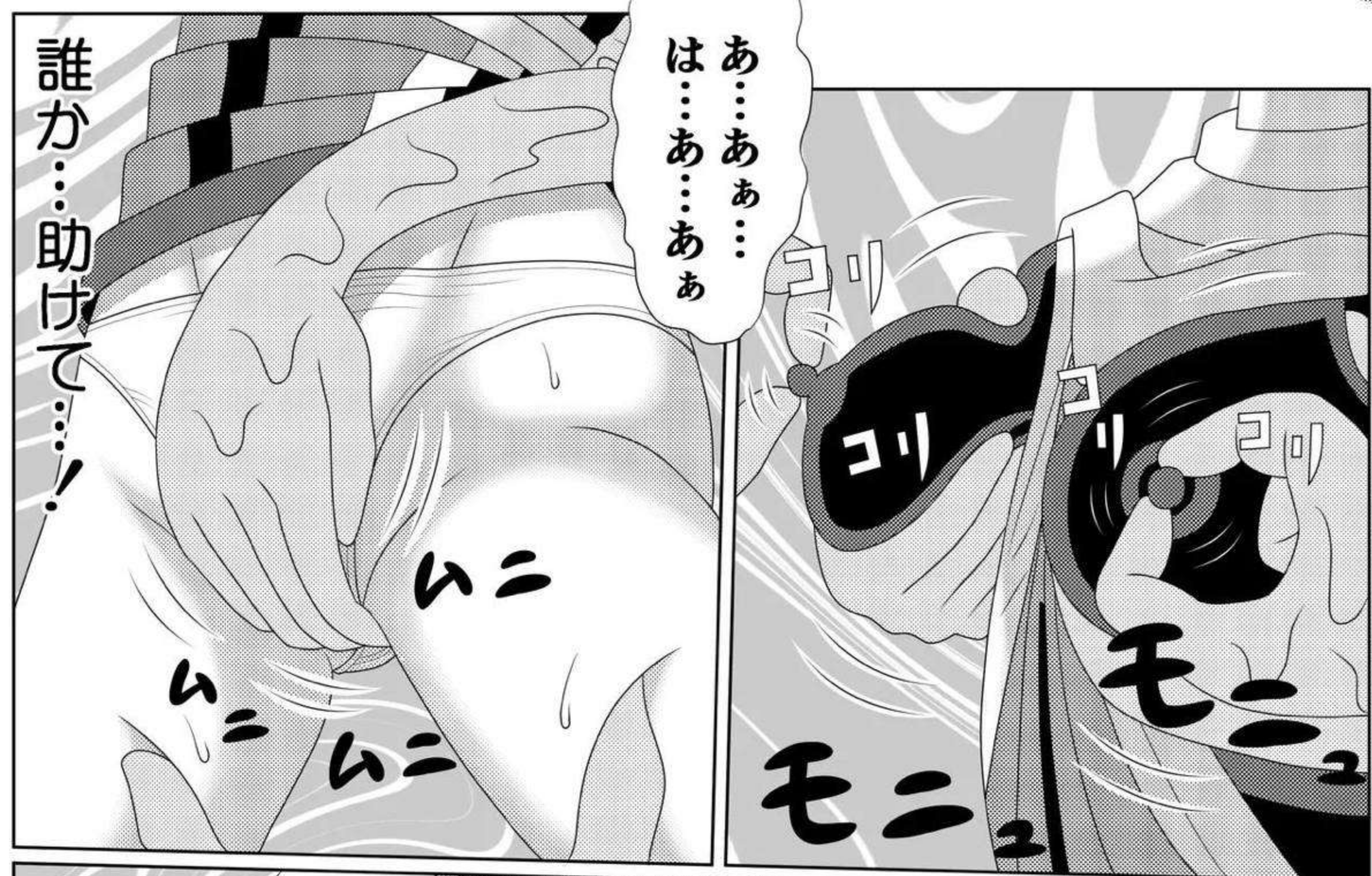
胸だけじゃない

身体中ゾワゾワして……

は……あああ……

たまらない……！





ケケケ
嫌がってるわりにやあ

あ…は…

…ああ…

コス

コス

コス

パンツ濡らして
まんざらでもなさそうだな

モンスターに無理矢理
やられて興奮してる
変態女が

カマトトぶって
んじゃねえよ

そんな…

私そんな事…っ!!

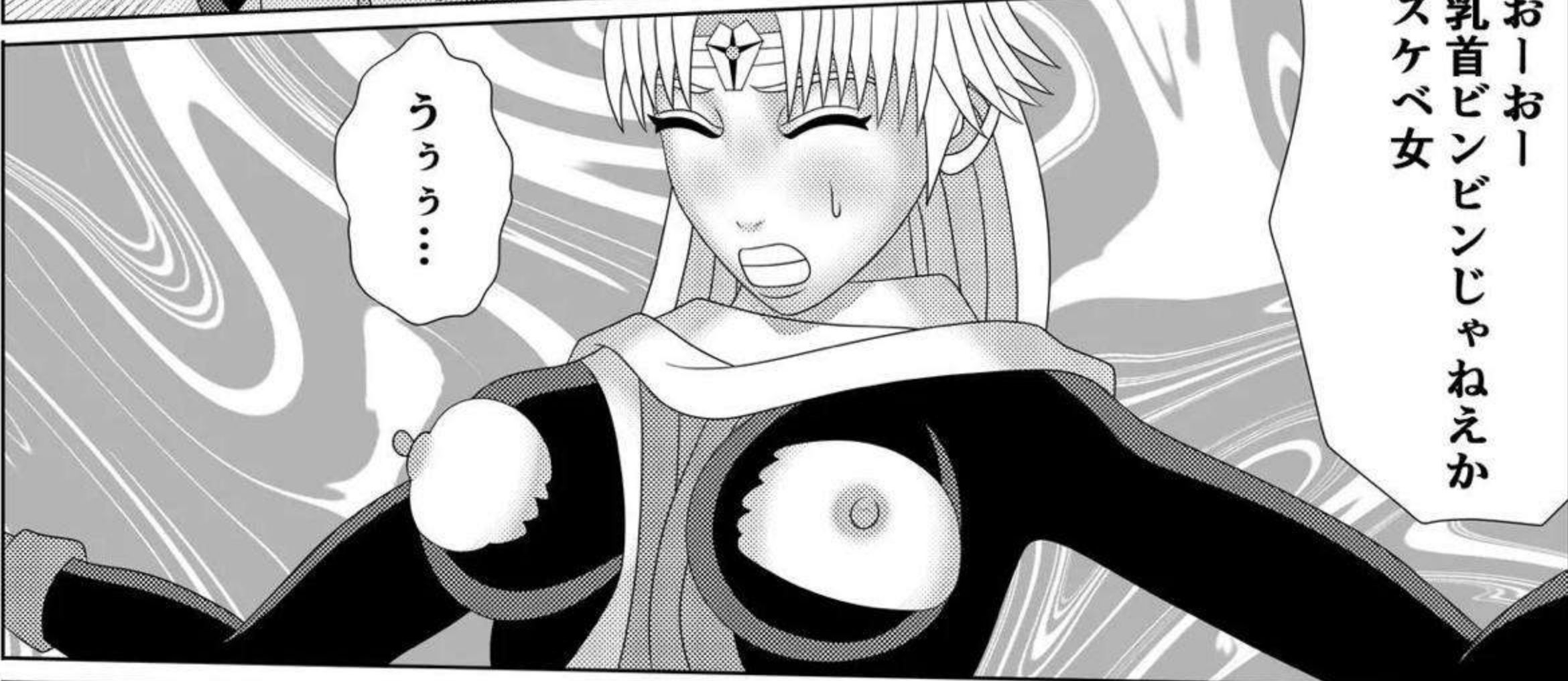
…あ…
…あ…

は…あ…
…ん…





いやあああッ!!



ううう...

おーおー
乳首ビンビンじゃねえか
スケベ女



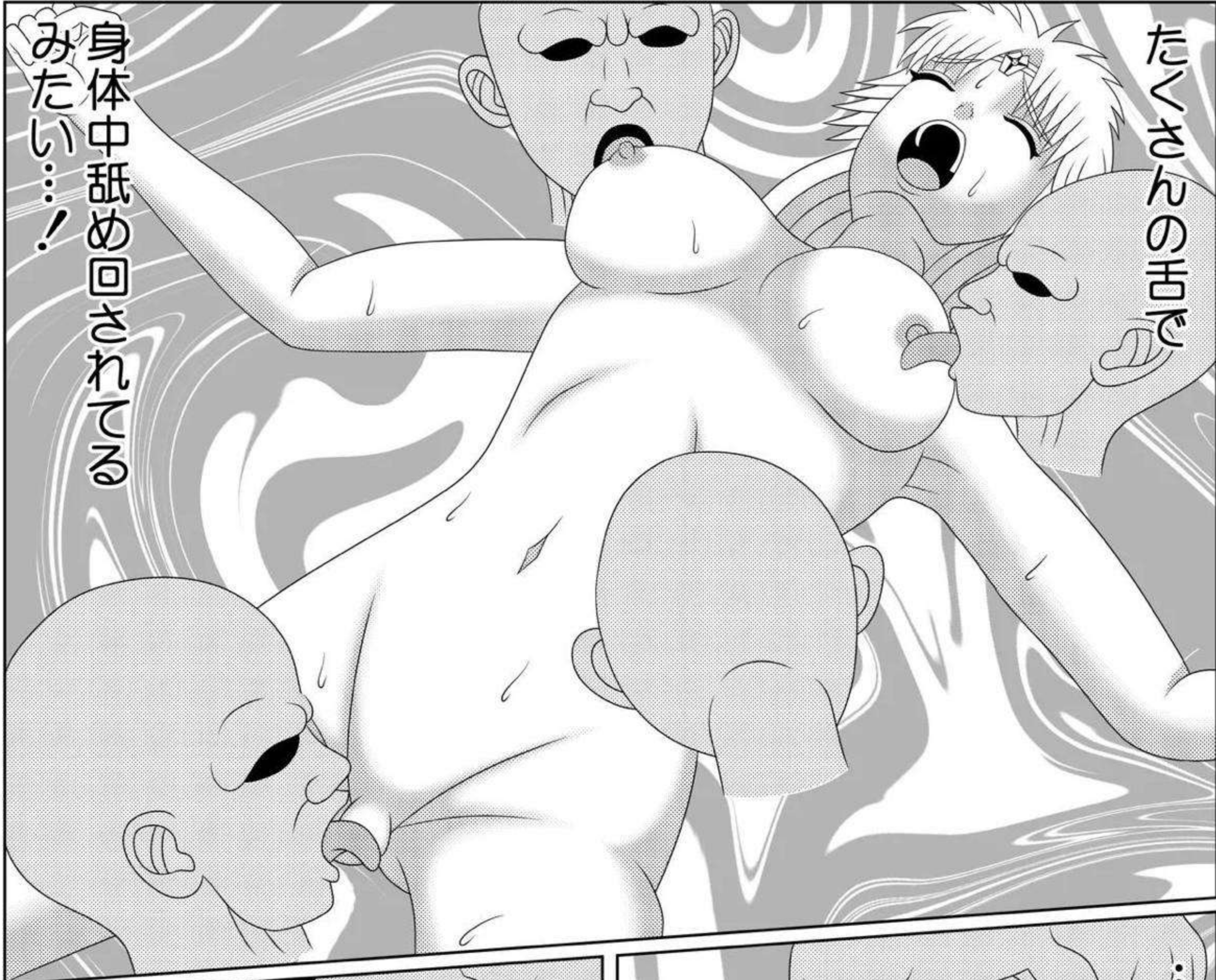
そおら
下にも迫ってきたぜえ?

ダメッ!!
入ってこないで——ッ!!!



たくさんのおでこ

身体中舐め回されてみたい…!



…気持ちいい…

ヌルヌル

私こんな事されて

気持ちよくなっちゃうなんて…

ヌルヌル

…ああ…ああ…
…は…ああ…ああ…





やっ!
ああっ!!

スルル



!!

グ"イイ"



ケケケ
ご開帳つと

いやああああ——ツ!!!

カ"バ"ァ"

こんなの

我慢できない……!

ヌル
ヌル
ヌル

アソコ溶けちゃう……

気持ちいい……!

ハア

ハア

んはあッ!

ヌ
アッ

はうッ!

キュウッ

すごいッ!
気持ちいいッ!
気持ちいいッ!!

あッ…あッ…あッ…
あッ…あッ…あッ…

気持ち良過ぎて
何も考えられないッ!!

ハリハリ
ヌルッ
ヌルッ
ヌルッ

イクッ!
イクッ!

ああああ

ッ!!!

イク

ッ!!!

ビーン
ビーン

あ…ああ…
…あ…

ケケケ
派手にイキやがって
ザマアねえな

まあどんな堅物女も

ハッハッハッ

こいつらにかかりゃこんなもんさ

…ととと

…う…
…う…
…う…

下ごしらえは十分だ
そろそろ仕上げといくかな



そおら!



くう...ッ!

ケケケ
絶体絶命だな

さて
こっちも準備しねえとな



太さ、長さ、硬さ、形状
オレの泥の身体は全てが
自由自在



ムムム
モッモッ

ククク
よがり狂って精根尽き果てる
まで可愛がってやるぜ



ケケケ
震えちまってかわいいねえ

こうなりや勇ましい
女戦士もカタなしだな

ガチガチ



うそでしょ……

……う……

あんなの

入るわけない……！

……あ……あ……

そこでだ

取引といこうじゃねえか

?

お前が単独行動に出る前に裏切り者のヒュンケルとクロコダインの二人も別行動にでてやがるな

あの二人の行き先と目的を話せばお前みてえな小せえ獲物は見逃してやらねえでもねえ

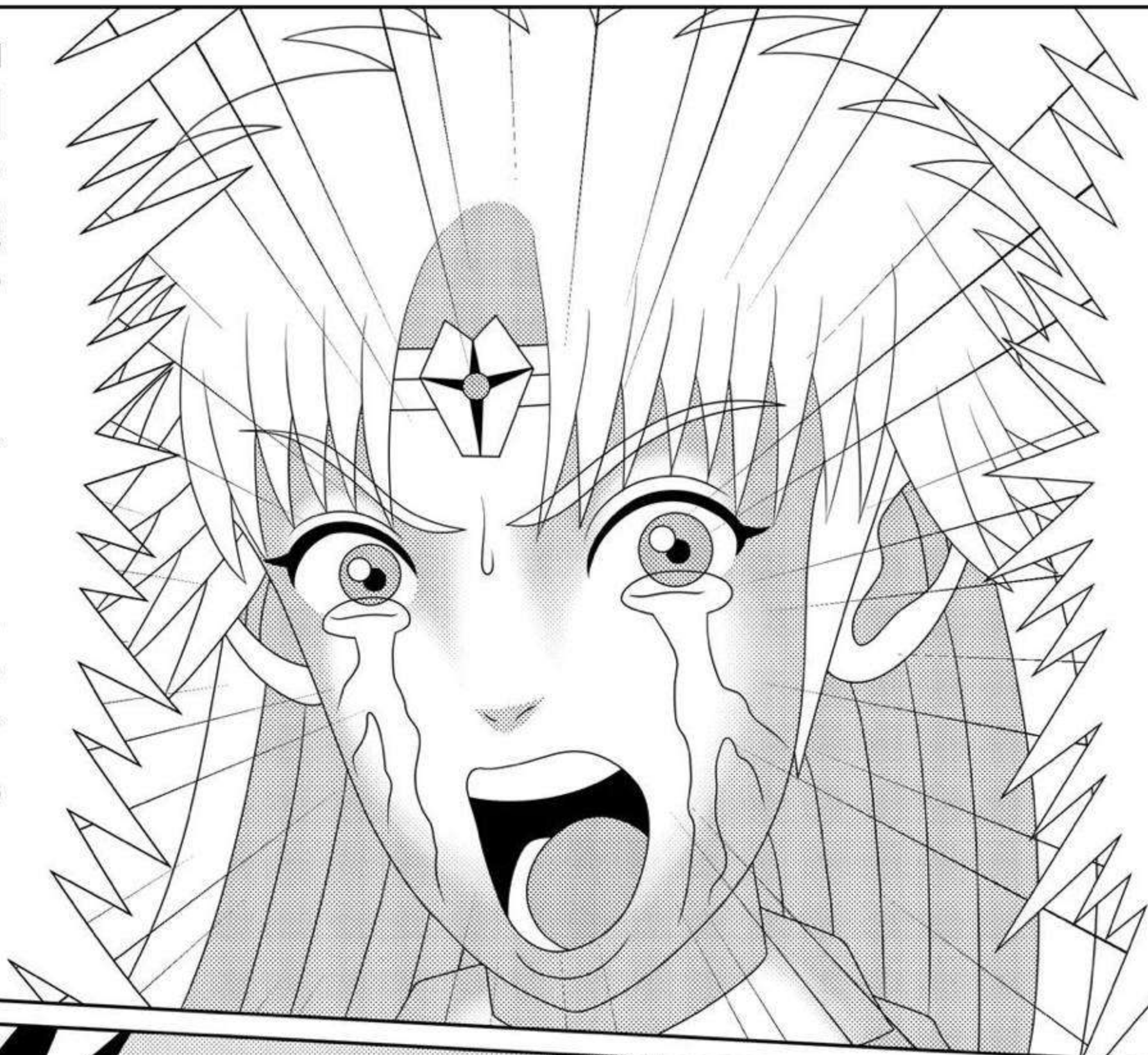
…悪い話じゃねえだろう？二人はどこへ向かった？

ヒュンケル…!!
クロコダイシ…!!

…

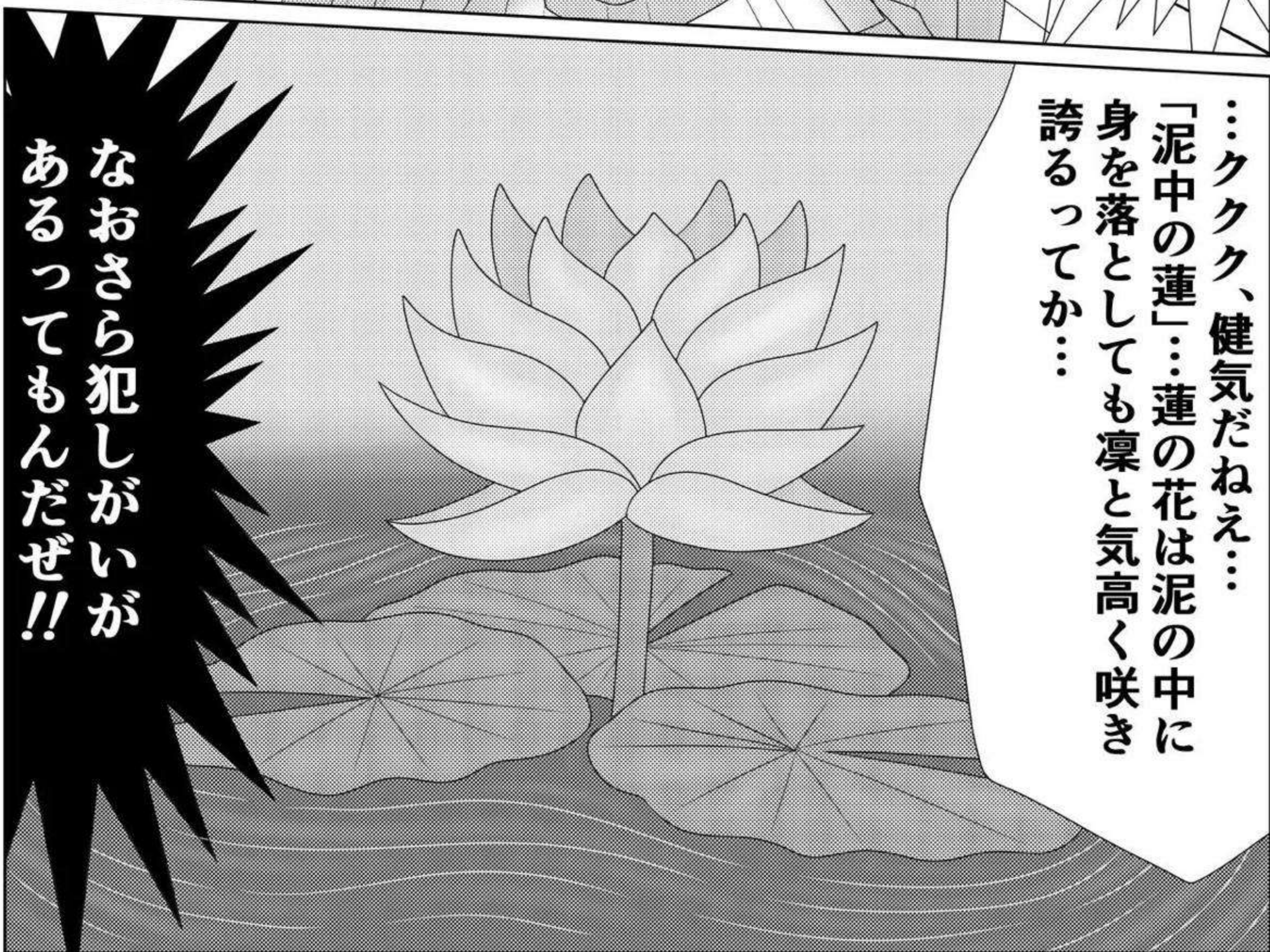
んん？

ふざけないで!!
たとえどんな目に遭わされたって



仲間を売ったりするもんですか!
やりたきやさっさとやりなさいよ!!

…ククク、健気だねえ…
「泥中の蓮」…蓮の花は泥の中に
身を落としても凜と気高く咲き
誇るってか…



なおさら犯しがいが
あるってもんだぜ!!

まあ取引に応じようが

どっちみち犯してやる
つもりだったがな!!

ケケケ...

んううッ!

ヒューッ

ヒュンケル：
クロコダイン...

二人とも無事でいて...!

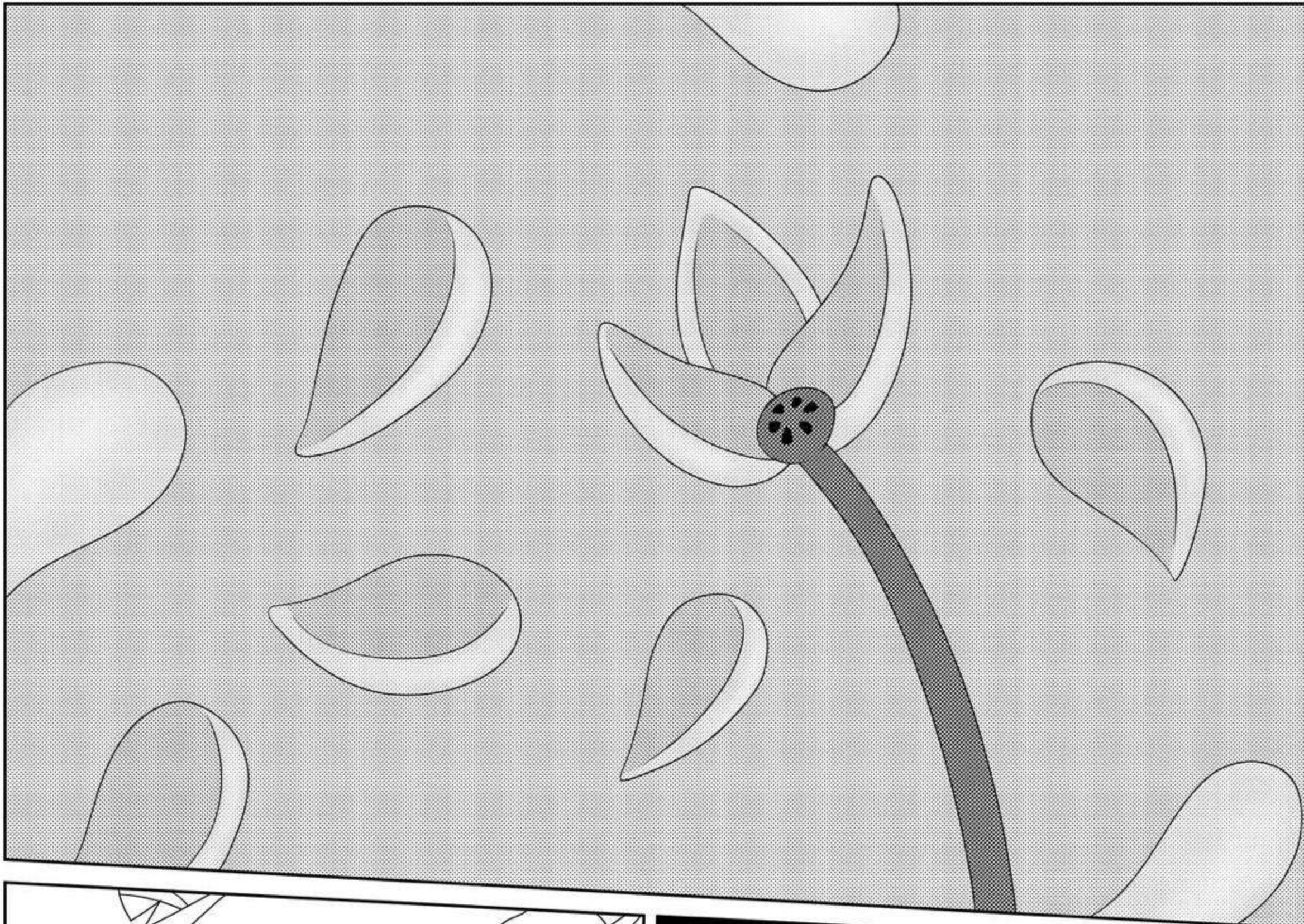
その気高い蓮の花!!

バツサリ散らしてやるぜ!!

そおらッ!!
処女喪失だあ——ッ!!!

ああああ——ッ!!!

ズン



どうだ初めての感想は？

たまんねえだろケケケケ

ニハア……

……あ……

……あああ……

ガッガッガッガッ

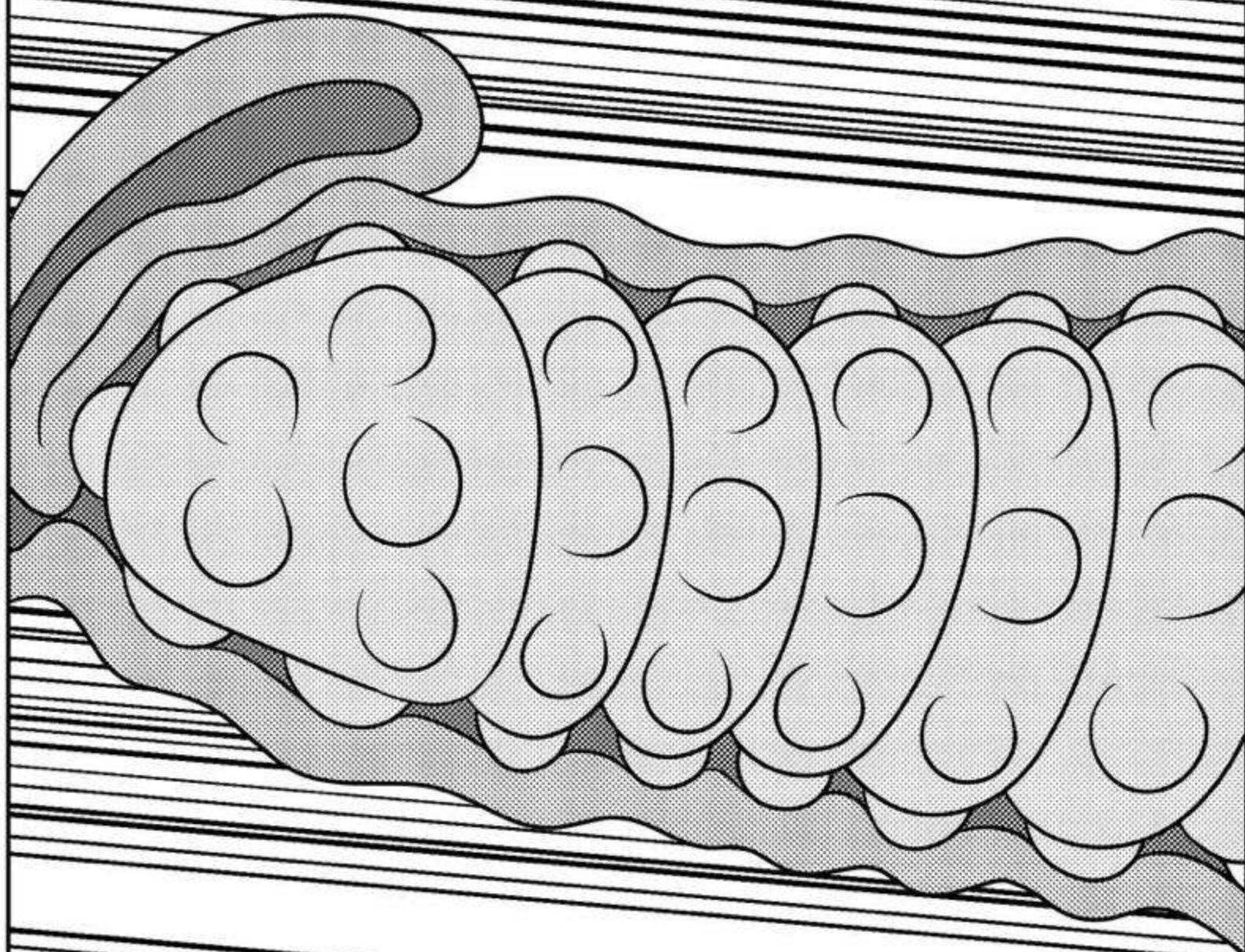
…あッ…
…あッ…

…あッ…
…あッ…

破瓜の傷みと喪失感に
隆内の異物感
女としての尊厳の全てを
踏みにじられる陵辱感に
打ち震えるマアム

そして徐々に抗い切れない
悦楽が彼女の女としての
本能を突き上げ
次第に制御できないほどに
その熱を上げていくのだった

クレイマッドの男性器を模した身体の一部は
長さ太さもさる事ながら茎部がヒダ状に
波打っている上無数の突起に覆われており



マアムの隆壁をこそぎ上げ
一突きごとに失禁してしまいそうなほどの
快感を彼女にもたらすのだった

気持ちいい！
気持ちいいッ！

あッ

あッ

あああッ

こんなの我慢できない！！
もうダメ——

ッ！！



イ
ッ
ッ

イ
ッ
ッ
!!

あ
ッ

あ
ッ

あ
あ
あ
あ

ッ
!!!

ビ
ン

ビ
ン

ビ
ン

ッ
!!!

オラオラ
休ましゃしねえぜ!!

あああッ

休ませて欲しけりや
仲間の行き先を吐きやがれ!!

あッ
あッ

クレイマッドはマームに
一息つく間も与えず
激しく犯し続けた

ふあああッ

んぐうッ

もう何度絶頂させられた
のかも数え切れない

その激しさに呼吸さえも追いつかず
マームの意識は次第に遠のいていった…



オイ
どうした？

あん？

ガ

ハ

フ
ユ

フ
ユ

フ
ユ

チッ…
泡吹いて失神
しちゃいやがったか…



どうも苦手なんだよな
拷問ってのは

ガッ ガッ

加減が難しくくてよお



さてどうしたもんか…
ヒュンケルとクロコダインは
あきらめてこいつの首だけでも
頂いて帰るか…

いや、このままこいつを捕らえて
帰りやザボエラやミストバーン
オレより拷問の得意そうな奴は
他にもいるな…



ただ殺すより
その方が手柄にも
なりそうだな

HHH...

…まあ
そういうわけだ…

まだまだ
地獄は

始まったばかり
ってこった

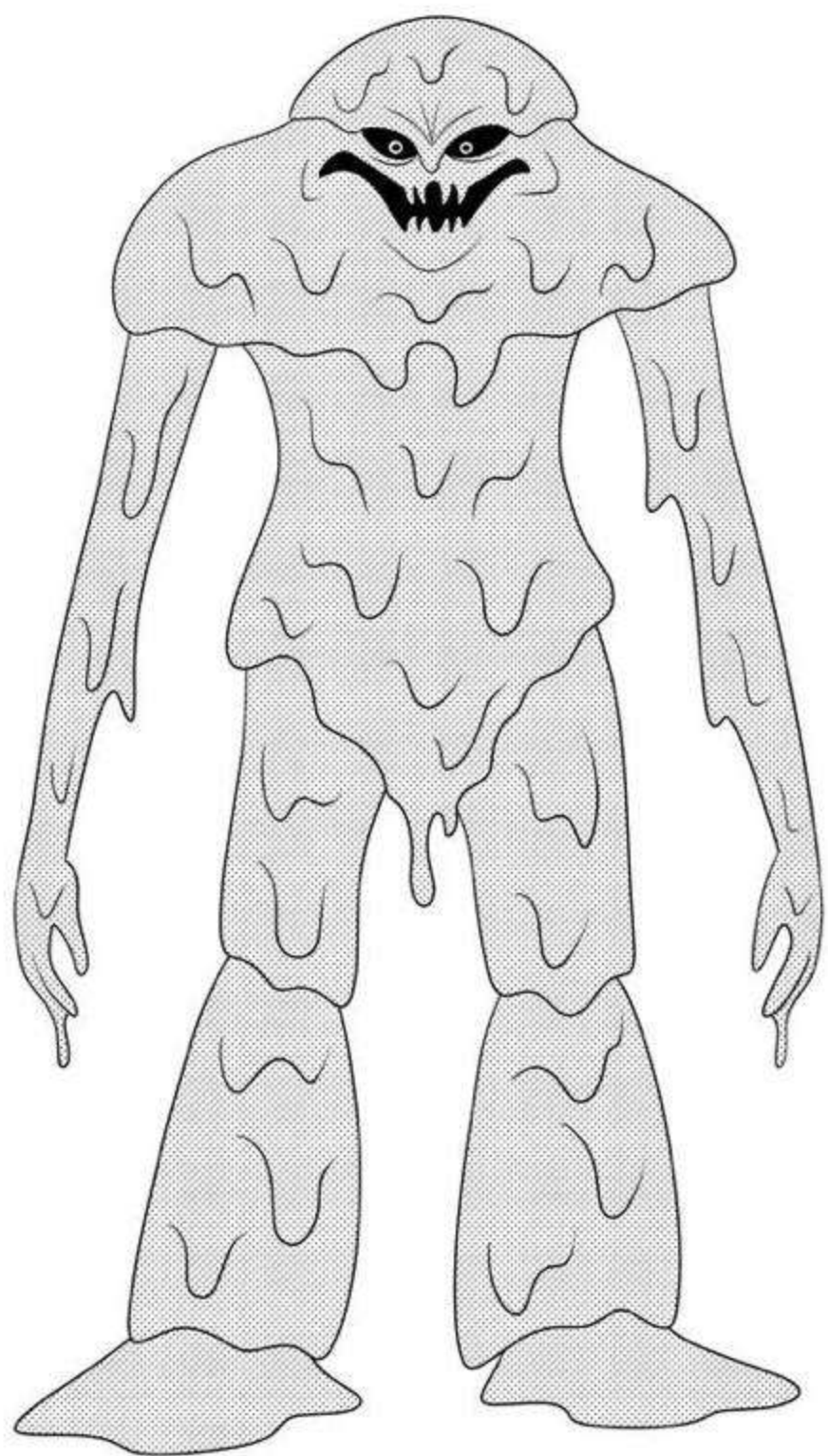
僧侶戦士マームは
その消息を絶ち
行方不明となった：

ロモスの山奥へ向かう途中で
敵に襲われ殺されたとも捕らえられ
後に魔界へ連れ去られたとも
いわれるがいずれも風説の域を出ない

大魔王討伐後 勇者ダイ同様
搜索が続いているがダイ共々
未だにその消息はつかめていない：

END

設定



クレイマッド

マドハンドみたいな泥系のモンスターにエロい事される
マムさんを描きたいというところからドロニーバ+
ガンダムズゴックのイメージで作りました。

粘土のクレイに泥のマッドでクレイマッド。

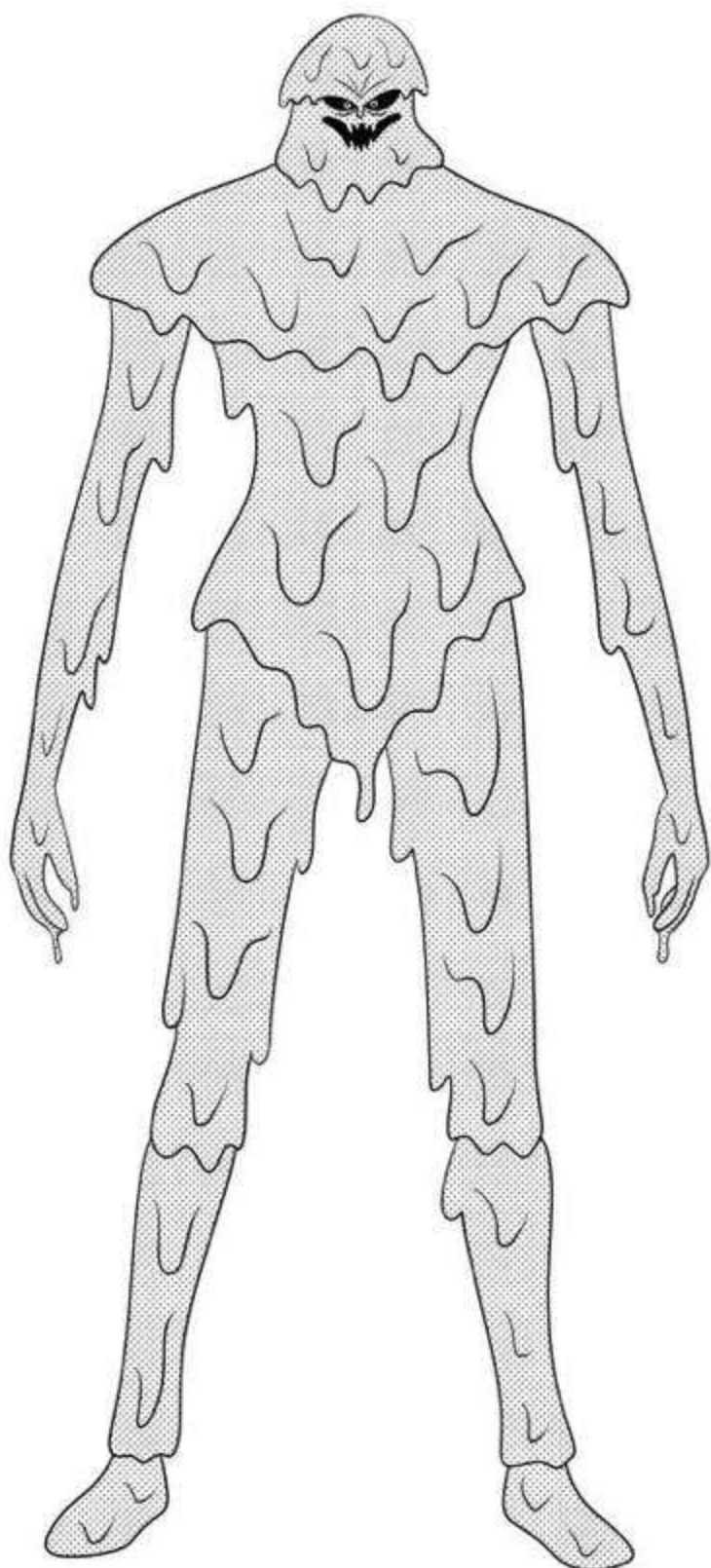
安直極まりないですね(笑)

戦力のイメージとしては廉価版フレイザードという感じで
フレイザードが100なら70~80ぐらいの強さのイメージ
です。

身体が泥なので打撃斬撃は効かない代わりに呪文には
弱そうですね…。氷系ではカチコチになりそうですし、
炎系でも陶器みたいに固まってしまいそうですし身体に
水分を多く含んでいるので電撃呪文にも弱そうです…。
軍団長の座は難しそうですね(笑)

ロモスの山奥へ向かう頃のマムさんは魔弾銃が壊れて
るので相性が悪く打つ手がありませんが魔弾銃さえ壊れ
ていなければ何とか撃退できたかも知れません。
まあ撃退できてしまうとエロ漫画になりませんのでそうい
うわけにはいきませんが…。

氷炎軍団壊滅後なのでフレイザードの指揮下ではない
独立した遊撃隊という事にしましたが、超竜軍団における
竜騎衆や妖魔師団におけるザムザみたいなナンバー2的
なキャラクターが他の軍団にはあまりいないので勝手に
色々考えるのも楽しいかも知れませんね。



※プロトタイプクレイマッドさん

最初はフレイザードみたいな体型で考えていたんですが
泥感がないので没になりました。